
短編「矛盾対決！」

鳥海 ドゥンガ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

短編「矛盾対決！」

【Zコード】

Z0432F

【作者名】

鳥海ドゥンガ

【あらすじ】

プロ野球ファン全員の注目を集めた対決が、今はじまる…

中国には、「どんな盾でも貫く矛」と「どんな矛も防ぐ盾」を売る商人が、客に「その矛でその盾を突いたらどうなるんだい?」と訊かれて何も答えられなかつたというお話があります。今日よく使われる「矛盾」という言葉の元になつたお話しなので知つている人も多いでしょう。

この話に似たような事が日本のプロ野球で起きました。あるピッチャーが「どんなバッターでも空振りにしてしまうボールを投げられるグローブ」を手に入れました。そのグローブに一度掴まれたボールは必ずバッターが空振りするのです。

効果は絶大で、そのピッチャーは次々と三振の山を築いていきました。

そんな中、今度は「どんなボールでも必ずホームランにするバット」を手に入れたバッターが現れました。

これも効果は絶大で、毎試合毎試合、全打席でホームランを打ちました。

プロ野球ファンは「この二人が対決をしたら一体どうなるんだろう」と思いました。

スポーツ新聞やテレビでは様々な憶測が語られましたが、当の本人たちもどうなるのかはよくわかりません。そしてついに対決の時がやつてきました。

大勢の観客が固唾を飲んで見守る中、ピッチャーが「絶対に空振りをさせるボール」をど真ん中目がけて投げました。

バッターは「絶対にホームランになるバット」を思い切り振ります。スペアアン!!

ボールは乾いた音をたててキャッチャーミットに吸い込まれました。バッターは空振りしたのです。

スタジアムは大いに盛り上がりましたが、どうしてこうなったのか、理由は誰にもわかりません。当の本人たちもわかりません。しかし、理由を知っている人間がただ一人いました。

キャッチャーです。

キャッチャーは「どんなボールでもキャッチするミット」をしていました。

キャッチャーがニヤリと笑っていました。

おしまい

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0432f/>

短編「矛盾対決！」

2010年10月10日01時48分発行